

日時	2020年12月14日(月), 15日(火), 16日(水)
会場	オンライン(ライブ形式)

12月14日(月) 10:20~16:20

総会

10:20 ~ 10:50	第16回有機EL討論会総会
10:50 ~ 11:00	休憩 (10分)

例会

11:00 ~ 11:10	開会の辞:横山 大輔 実行委員長(山形大学大学院 有機材料システム研究科)
---------------	---------------------------------------

S1:チュートリアル 司会:横山 大輔(山形大学大学院 有機材料システム研究科)

S1-1	11:10 ~ 12:10	イオン化エネルギー・電子親和力	吉田 弘幸	千葉大学大学院 工学研究院
	12:10 ~ 13:30	昼食 (80分)		

司会:梅田 時由(シャープディスプレイテクノロジー株式会社 開発本部)

S1-2	13:30 ~ 14:30	ペロブスカイトLED	松島 敏則	九州大学 I ² CNER
	14:30 ~ 14:40	休憩 (10分)		

S2:特別セッション<イオン化エネルギー・電子親和力>

特別講演I 座長:石井 久夫(千葉大学大学院 融合理工学府)

S2-1	14:40 ~ 15:20	有機半導体のイオン化エネルギーと電子親和力	吉田 弘幸	千葉大学大学院 工学研究院
------	---------------	-----------------------	-------	---------------

依頼講演I

S2-2	15:20 ~ 15:50	光電子収量分光法(PYS)における自動閾値推定法	柳生 進二郎	国立研究開発法人 物質・材料研究機構
S2-3	15:50 ~ 16:20	PYSAで測定されたIP/WFデータ共通化 グラウンドレベル処理方法の検討	中島 嘉之	理研計器株式会社 営業技術部

つくる情熱を、支える情熱。

CYBERNET

SCAS Sumika Chemical
Analysis Service

株式会社 住化分析センター

HAMAMATSU

PHOTON IS OUR BUSINESS

12月15日(火) 10:00~16:20

S3: 評価・解析I 座長: 中野谷 一(九州大学 大学院工学研究科)

S3-1	10:00 ~ 10:20	MEH-PPV希釈薄膜の異方性と電気伝導特性	出村 誠也	明治大学大学院 理工学研究科
S3-2	10:20 ~ 10:40	電気化学発光セルのキャリアバランスと電気化学ドーピングの過渡特性解析 - 膜厚および印加電圧の極性依存性 -	岩切 勇人	明治大学大学院 理工学研究科
S3-3	10:40 ~ 11:00	OLED 光取り出しの電磁界理論解釈	石堂 能成	産業技術総合研究所 ナノ材料研究部門
	11:00 ~ 11:10	休憩 (10分)		

S4: 評価・解析II 座長: 野口 裕(明治大学 理工学部)

S4-1	11:10 ~ 11:30	OLED寿命に影響を与える真空チャンバー内キラー不純物の評価方法	藤本 弘	有機光エレクトロニクス実用化開発センター
S4-2	11:30 ~ 11:50	Analysis of TADF OLED degradation by combining advanced characterization and device simulations	Sandra Jenatsch	Fluxim AG
S4-3	11:50 ~ 12:10	真空その場発光測定 による Ir(ppy) ₃ 薄膜の結晶化観察	中西 大耀	東京理科大学大学院 理工学研究科
	12:10 ~ 13:30	昼食 (80分)		

S5: 特別セッション<ペロブスカイトLED>

特別講演II 座長: 中 茂樹(富山大学 学術研究部工学系)

S5-1	13:30 ~ 14:10	Core/shell structured metal halide perovskites for highly efficient and stable light-emitting diodes	Tae-Woo Lee	Department of Materials Science and Engineering, Seoul National University
------	---------------	--	-------------	--

依頼講演II

S5-2	14:10 ~ 14:40	擬2次元型ペロブスカイトLED及びレーザー	松島 敏則	九州大学 I ² CNER
S5-3	14:40 ~ 15:10	ペロブスカイトナノ結晶の表面修飾とLED応用	千葉 貴之	山形大学大学院 有機材料システム研究科
	15:10 ~ 15:20	休憩 (10分)		

S6: 電子注入 座長: 森 竜雄(愛知工業大学 工学部電気学科)

S6-1	15:20 ~ 15:40	配位反応を利用した低仕事関数電極の実現と有機EL素子への応用	伊藤 寛知	東京理科大学 理学研究科
S6-2	15:40 ~ 16:00	Alq ₃ 層の自発的配向分極の制御: 間欠蒸着法による分極極性反転	濱田 北斗	千葉大学大学院 融合理工学府
S6-3	16:00 ~ 16:20	金属/有機界面のLUMO準位電子準位接続へのLiq挿入効果	福島 駿	千葉大学大学院 融合理工学府



12月16日(水) 10:00~17:20

S7:材料・プロセス		座長:小林 隆史(大阪府立大学 大学院工学研究科)		
S7-1	10:00 ~ 10:20	塗布型PHPS/バリア膜におけるVUV光焼成緻密化プロセスの解明	佐々木 樹	山形大学大学院 有機材料システム
S7-2	10:20 ~ 10:40	銅メッシュ埋め込み型ITO代替透明電極を用いた有機EL	向殿 充浩	山形大学 有機エレクトロニクスイノベーションセンター
S7-3	10:40 ~ 11:00	インクジェット印刷した絶縁膜によるオンデマンドパターンOLED	杉本 美穂	山形大学 有機エレクトロニクスイノベーションセンター
		11:00 ~ 11:10	休憩 (10分)	

S8:材料・デバイス		座長:河村 祐一郎(出光興産株式会社 電子材料部)		
S8-1	11:10 ~ 11:30	有機半導体界面でのスピン反転を介した新原理フォトンアップコンバージョン	伊澤 誠一郎	分子科学研究所
S8-2	11:30 ~ 11:50	Tilted face-to-face alignment with optimal distance (tFFO)設計指針に基づいたイミノジベンジル骨格含有熱活性化遅延蛍光材料の立体配座制御	日下部 悠	京都大学 化学研究所
S8-3	11:50 ~ 12:10	時間分解赤外分光から考案する逆間交差と発光効率を両立するための構造揺らぎの積極利用戦略	宮田 潔志	九州大学 大学院理学研究院
		12:10 ~ 13:30	昼食 (80分)	

S9:特別講演III		座長:深川 弘彦(NHK放送技術研究所 新機能デバイス研究部)		
S9-1	13:30 ~ 14:10	有機ELディスプレイ最新技術開発動向 ~中国・韓国・台湾・日本の技術開発力比較~	松枝 洋二郎	Tianma Japan株式会社 開発本部
		14:10 ~ 14:20	休憩 (10分)	

S10:TADFデバイス		座長:福島 大介(住友化学株式会社 先端材料開発研究所)		
S10-1	14:20 ~ 14:40	高効率かつ優れた耐久性を示す青色有機EL素子	田中 正樹	九州大学 OPERA
S10-2	14:40 ~ 15:00	高効率近赤外TADF分子の開発と脈波センシングへの応用	永田 亮	九州大学 OPERA

S11:ショート口頭発表		座長:福島 大介(住友化学株式会社 先端材料開発研究所)		
S11-1	15:00 ~ 15:07	変位電流測定と表面電位測定による電子輸送材料の評価	田中 有弥	千葉大学大学院 融合理工学府
S11-2	15:07 ~ 15:14	ケミカル加工による可変湾曲可能な有機ELパネルの開発	富家 夏樹	株式会社NSC
S11-3	15:14 ~ 15:21	Coupled 3D Master Equation and 1D Drift-Diffusion Approach for Advanced OLED Modeling	Simon Zeder	ETH Zurich
S11-4	15:21 ~ 15:28	スパッタ法によりMgAg陰極を形成した有機EL素子の特性評価	内田 敏治	キヤノントッキ株式会社 新商品開発部
		15:28 ~ 15:40	閉会の辞:田中 泰三 副実行委員長(ソニー株式会社 R&Dセンター)	
		15:40 ~ 15:50	休憩 (10分)	

		15:50 ~ 17:20	ポスター討論 (S3, S4, S6, S7, S8, S10, S11)	
--	--	---------------	---------------------------------------	--

【講演形式について】本討論会における各講演発表は、下記①~⑤のいずれかの講演形式で行います。

- ①特別講演(40分:質疑応答含む)
- ②依頼講演(30分:質疑応答含む)
- ③チュートリアル(60分:質疑応答含む)
- [一般講演]
- ④一般口頭発表(20分:質疑応答含む)とポスター討論(90分)
- ⑤ショート口頭発表(7分:質疑なし)とポスター討論(90分)

【ポスター討論について】講演者と参加者の討論を促すため、一般講演における口頭発表者が講演会終了後に参加者と討論する場(ポスター討論)を設けます。今回はオンラインでの開催となりますが活発な討論に是非ご参加ください。

【講演奨励賞対象者について】一般口頭発表とショート口頭発表における35歳以下の発表者が講演奨励賞の対象となります。